

# IJCAD ライセンス管理プログラム 運用マニュアル



# 目次

## 1. ライセンス管理プログラムについて

1-1. ライセンス管理プログラムの機能 -----	1
----------------------------	---

## 2. ライセンス管理サービスについて

2-1. ライセンス管理サービスの起動と停止 -----	2
------------------------------	---

2-2. オプションパラメータの表示と設定の変更 -----	4
--------------------------------	---

## 3. ライセンス管理ツールの機能

3-1. ライセンス管理ツールの起動 -----	5
--------------------------	---

3-2. ライセンスの使用状況について -----	6
---------------------------	---

- グレード別使用状況の確認 ..... 6
- ライセンス使用状況のグラフ ..... 7
- ライセンス使用状況の一覧リスト ..... 7
- 使用状況の手動修正 ..... 8

3-3. 使用数の推移について -----	9
-----------------------	---

- 集計条件の設定 ..... 9
- 使用推移のグラフ ..... 10

3-4. 稼働率について -----	11
--------------------	----

- 集計条件の設定 ..... 11
- 稼働率のグラフ ..... 12

3-5. 使用時間累計について -----	13
-----------------------	----

- 集計条件の設定 ..... 13
- 使用時間累計のグラフ ..... 14

3-6. ユーザー別利用状況 -----	15
----------------------	----

- 集計条件の設定 ..... 15
- 利用状況一覧 ..... 16
- 利用状況集計 ..... 16
- データの書き出し ..... 17

3-7. オプションの設定 -----	18
• 基本オプション .....	18
• ユーザー・PC 情報 .....	19
• メール送信設定 .....	20

## 4. サポート

4-1. 制限事項-----	21
4-2. よくある質問 -----	22

\* \* \*

**改訂履歴**

2024.02.01 ライセンス管理プログラム運用マニュアル 初版発行

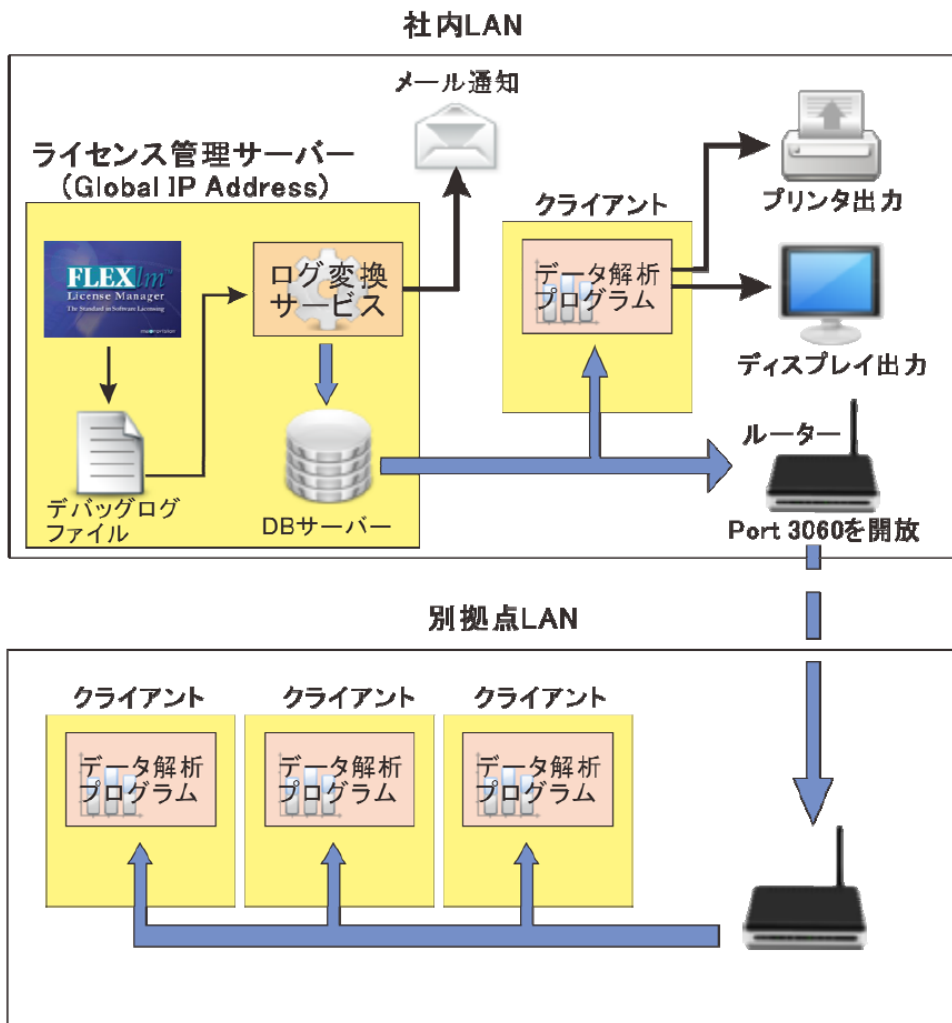
# 1. ライセンス管理プログラムについて

## 1-1. ライセンス管理プログラムの機能

本システムは、ネットワークライセンスサーバー（FLEXlm）から出力されるログファイルを解析して、ライセンスごとの統計レポートを確認する事でネットワークライセンスの利用状況の確認や状態の管理を補助するためのソフトウェアです。

利用状況をリアルタイムに表示し、ユーザー／PC毎にまとめたり、期間、曜日などを絞り込んで、ライセンス使用状況をレポート表示したりすることができます。

また、ライセンス使用数が超えそうな時に、通知メールを送信することも可能です。



※ ログ変換サービス ⇒ ライセンス管理サービス

※ データ解析プログラム ⇒ ライセンス管理ツール

## 2. ライセンス管理サービスについて

ライセンス管理サービスは、ネットワークライセンスサーバー（FLEXlm）から出力されるログを定期的に取り込み、データベースに収集するサービスプログラムです。

### 2-1. ライセンス管理サービスの起動と停止

ライセンス管理サービスは、Windows の起動時に自動実行されます。

サービス起動中は定期的に（1分間隔）FLEXlm のデバッグログを読み込んでその情報をデータベースに登録していきます。

以下の方法にて、手動でサービスの起動と停止を行うことも可能です。

#### サーバー設定ダイアログから操作する場合

2021/7/1 公開版以降のライセンス管理サービスでは、サーバー設定ダイアログより、サービスの起動/停止を行うことができます。

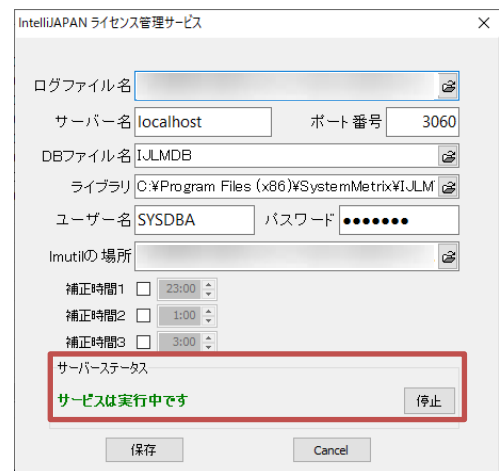
- ① Windows スタートメニューより、  
[ライセンス管理ツール] の  
[サーバー設定] を選択します。
- ② [サーバーステータス] にて、  
起動/停止を行うことができます。

#### ●サービスの停止

「サービスは実行中です」の状態  
で [停止] ボタンをクリックすると  
サービスが停止します。

#### ●サービスの起動

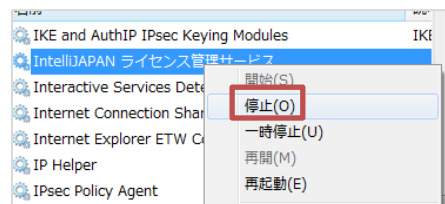
「サービスは停止しています」の状態  
で [開始] ボタンをクリックすると  
サービスが起動します。



※サービスの起動/停止までに、数分のタイムラグが発生する場合があります。

### コントロールパネルから操作する場合

- ① コントロールパネルを開きます。
- ② 右上の [カテゴリ▼] をクリックして [小さいアイコン] に変更します。
- ③ 表示されたリストの中から [管理ツール] を選択します。
- ④ [サービス] をダブルクリックします。
- ⑤ サービスの一覧の中から [IntelliJapan ライセンス管理サービス] を選択し、右クリックで表示されるメニューから **開始/停止** を操作してください。



### コマンドで入力する場合

- ① コマンドプロンプトを**管理者として実行**します。
- ② コマンドラインに以下の文字列を入力して、実行します。

『**net start ijlmService**』 . . . . . サービスの起動  
 『**net stop ijlmService**』 . . . . . サービスの停止

```
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

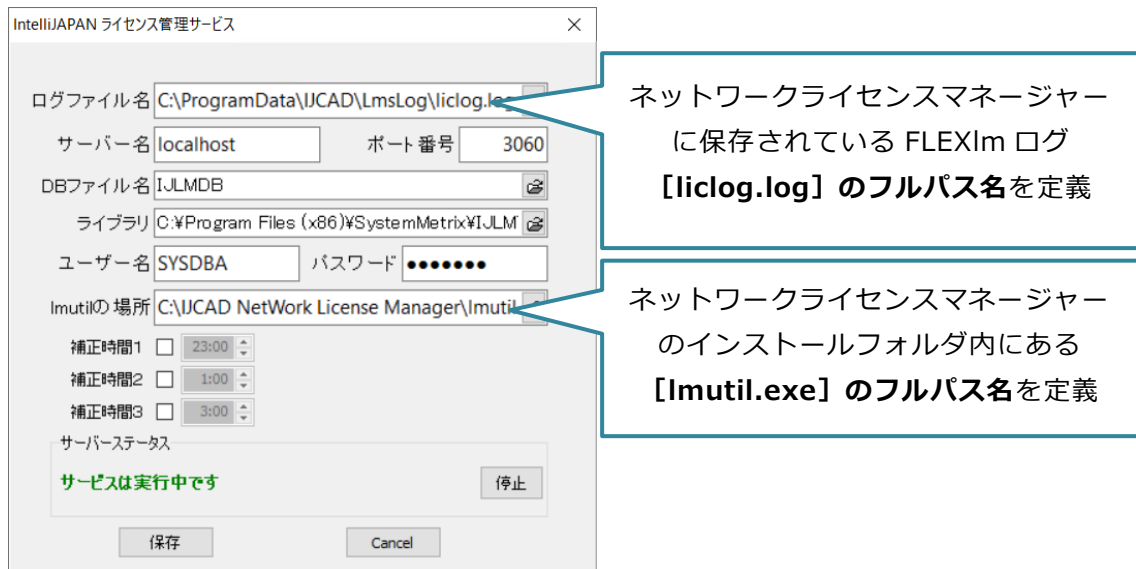
C:\Windows\system32\cmd.exe net stop ijlmService

IntelliJAPAN ライセンス管理サービス サービスは正常に停止されました。
```

## 2-2. オプションパラメータの表示と設定の変更

サーバーの変更など何らかの事情により、ライセンス管理サービスの設定を変更する必要がある場合は、Windows スタートメニューより、[サーバー設定] を起動します。

このダイアログでは、以下の項目の設定を行うことができます。



- **サーバー名** : データベースのあるサーバー名
- **ポート番号** : データベースのポート番号
- **DB ファイル名** : データベースのファイル名
- **ライブラリ** : データベースのライブラリパス
- **ユーザー名** : データベースのユーザー名
- **パスワード** : データベースのパスワード (初期値 : ijlmdba)
- **補正時間** : Imutil によりライセンス数の補正を行う時間

設定内容の詳細については、セットアップマニュアルをご参照ください。

[保存] ボタンを押すと DB との接続確認を行い、正しく接続出来れば内容が保存されます。

## 3. ライセンス管理ツールの機能

ライセンス管理ツールは、ライセンス管理サービスで収集したデータベースに接続して、クライアント PC からライセンスのレポートを確認・管理するためのツールです。

現在のライセンス使用状況や、過去のライセンス使用数推移、稼働率などをタイプ別のレポートとして確認することができます。

複数のパソコンにインストールしてご利用いただくことも可能です。

セットアップ方法については、セットアップマニュアルをご参照ください。

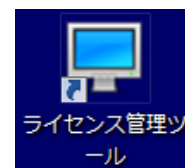
### 3-1. ライセンス管理ツールの起動

ライセンス管理ツールをインストール後は、以下の方法で起動することができます。

#### デスクトップのアイコンから起動する場合

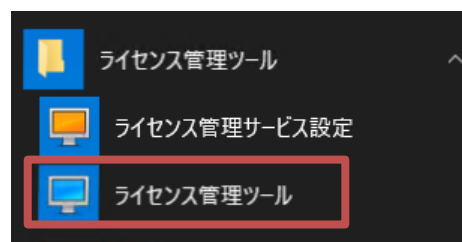
インストールが完了すると、デスクトップに右図のように「ライセンス管理ツール」のショートカットアイコンが作成されます。

アイコンをダブルクリックすると、ライセンス管理ツールを起動することができます。



#### スタートボタンから起動する場合

Windows のスタートメニューにて「ライセンス管理ツール」を選択する方法でも、ライセンス管理ツールを起動することができます。





## 3-2. ライセンスの使用状況について

現在使用中のライセンス数をリアルタイムで表示します。



### ● グレード別使用状況の確認

グレードごとの所持ライセンス数、使用ライセンス数、借用ライセンス数を確認することができます。

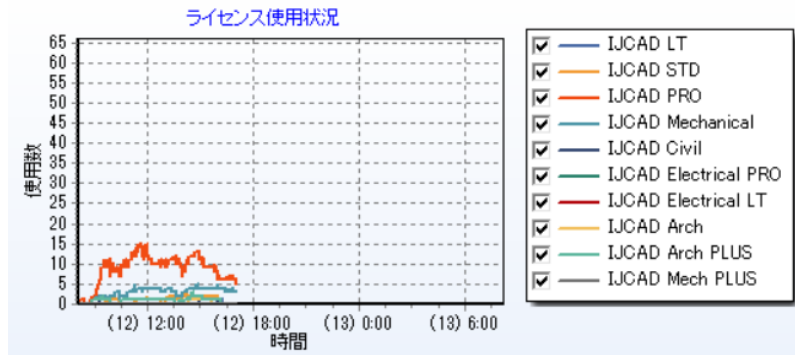
- ※ IJCAD 2023・2024 などのバージョンは区別できません。異なるバージョンの同じグレードのライセンスを所持している場合、それぞれのライセンス数を合計したライセンス数が表示されます。

製品名	使用...	借用...	最大...
IJCAD LT	0	0	10
IJCAD STD	0	0	10
IJCAD PRO	5	0	65
IJCAD Mechanical	2	1	18
IJCAD Civil	0	0	15

- [自動更新] にチェックがついている場合、使用状況が自動で更新されます。自動更新が行われると、カーソルは自動で最新の位置に移動します。そのため、カーソルを移動中は [自動更新] のチェックが外れる仕様になっています。
- [借用数を含める] にチェックがついている場合、貸し出しを行っているライセンスの数も表示されます。
- [更新] ボタンを押すことで、使用状況を手動で更新できます。

## ● ライセンス使用状況のグラフ

現在使用されているライセンスの種類ごとの統計をグラフで確認できます。グラフは直近の2か月間のみ表示されます。



- 右上のチェックボックスでグラフに表示するライセンスの種類を選択できます。
- 時間軸を移動（パン）・・・グラフ上でマウスを左ドラッグします。
- 時間軸を拡大・縮小（ズーム）・・・グラフ上でマウスを右ドラッグします。
- 表示範囲を元に戻す・・・マウス左ボタンダブルクリックします。
- [印刷] をクリックすると、現在表示しているグラフを印刷できます。

## ● ライセンス使用状況の一覧リスト

ユーザー@PC	製品名	状態	開始日時	経過時間
	IJCAD PRO	使用中	2022/10/12	7時間 53分
	IJCAD PRO	使用中(2)	2022/10/12	7時間 43分
	IJCAD PRO	使用中	2022/10/12	5時間 32分
	IJCAD Mechanical	借用中	2022/10/12	5時間 18分
	IJCAD Mechanical	使用中	2022/10/12	1時間 05分
	IJCAD PRO	使用中	2022/10/12	1時間 01分
	IJCAD Mechanical	使用中	2022/10/12	21分

現在ライセンスを使用しているユーザーや経過時間の一覧を確認できます。

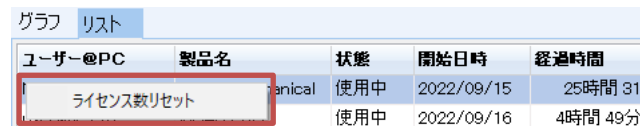
- [印刷] をクリックすると、現在表示しているリストを印刷できます。
- 項目名をクリックすることで、各項目の昇順・降順での並べ替えができます。

## ● 使用状況の手動修正

ライセンスの返却が行われずに IJCAD がダウンした場合、IJCAD 終了時にサーバーとの通信がうまくいかず、返却が認識されなかった場合などには、表示される使用状況に誤差が発生することがあります。

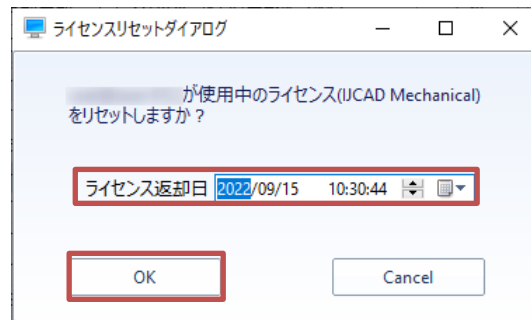
その場合は、手動で返却日の修正を行ってください。

- ① リスト内の修正対象のユーザーの行でマウスを右クリックします。メニューより「ライセンス数リセット」を選択してください。



ユーザー@PC	製品名	状態	開始日時	経過時間
ライセンス数リセット	anical	使用中	2022/09/15	25時間 31
		使用中	2022/09/16	4時間 49分

- ② ライセンスの返却日を指定して、「OK」をクリックします。



- ③ 修正の完了です。修正内容が、リストやグラフに反映されます。

上記の誤差は、管理サーバーで [Imutil.exe] の設定により自動で補正をおこなうことができます。

[Imutil.exe] の設定方法は『[2-2. オプションパラメータの表示と設定の変更](#)』をご参照ください。

また、設定方法の詳細については、セットアップマニュアルに記載されています。

### 3-3. 使用数の推移について

指定した期間のライセンスの使用数（最大値・平均値）の推移をグラフ出力します。



#### ● 集計条件の設定

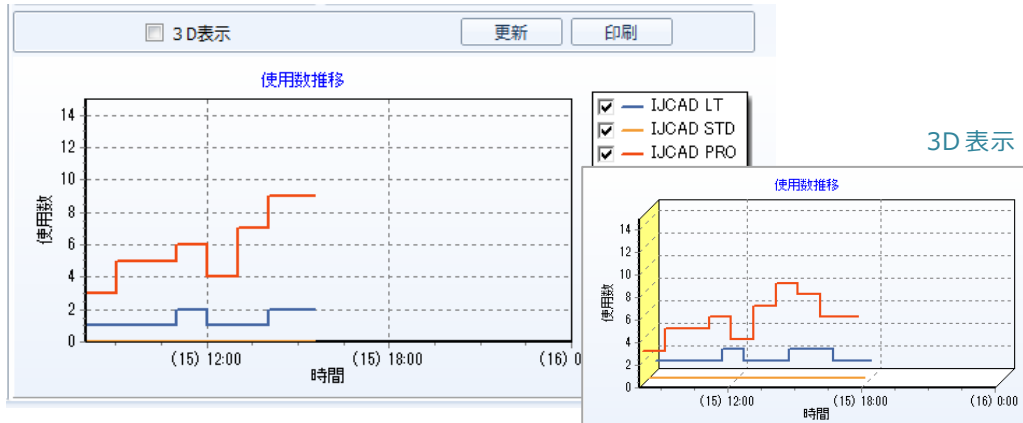
グラフに出力するデータを設定します。

- 集計単位・・・ グラフの横軸の単位を設定します。
- 開始・終了・・・ グラフに集計する期間を設定します。
- 集計方法・・・ 最大値と平均値のどちらのデータを表示するか選択します。
- 集計項目・・・ 集計する項目を選択します。  
 使用数：使用しているライセンスの数  
 借用数：貸し出ししているライセンスの数  
 拒否数：クライアントから接続しようとして拒否された回数
- 出力形式・・・ 折れ線グラフと棒グラフのどちらで集計するか選択します。
- 絞り込み条件・・・ 時間帯や曜日、ユーザーや PC などの条件で絞り込みます。  
 オプションで設定したグループでの絞り込みも可能です。

[更新] をクリックすると上記の設定がグラフに反映されます。

### ● 使用推移のグラフ

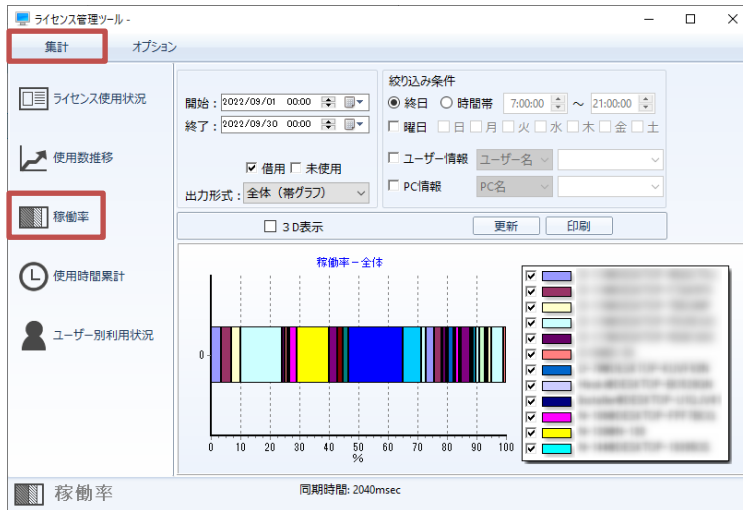
指定単位ごとの最大値や平均値の推移をグラフで確認できます。



- [3D表示] にチェックを入れると、グラフが3Dで表示されます。
- [印刷] をクリックすると、現在表示しているグラフを印刷できます。
- 右上のチェックボックスでグラフに表示するライセンスの種類を選択できます。

### 3-4. 稼働率について

指定した期間の稼働率をユーザーごとにグラフ表示します。



#### ● 集計条件の設定

グラフに出力するデータを設定します。

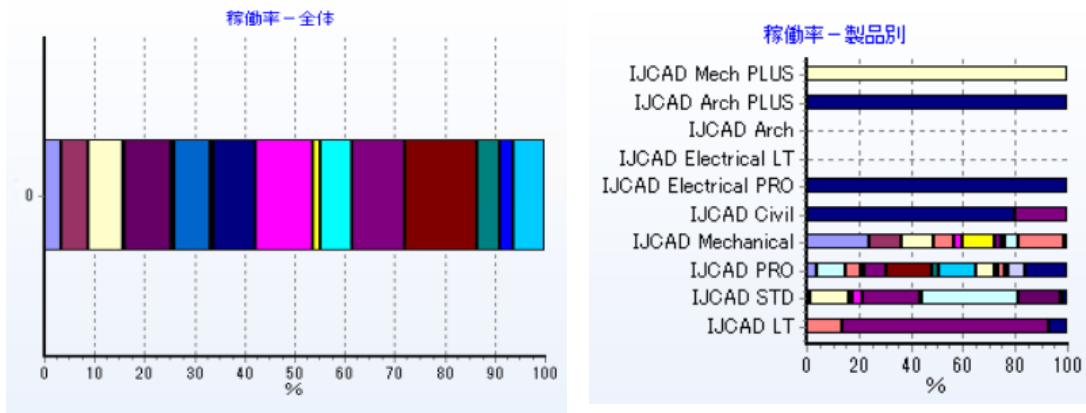
集計単位：○月 ●日 ○時 開始：2022/09/01 00:00 終了：2022/09/30 00:00 集計方法：●最大値 ○平均値 集計項目：使用数+借用数 出力形式：折れ線グラフ	絞り込み条件 <input checked="" type="radio"/> 終日 <input type="radio"/> 時間帯 7:00:00 ~ 21:00:00 <input type="checkbox"/> 曜日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> ユーザー情報 ユーザー名 <input type="checkbox"/> PC情報 PC名
--	--

- 開始・終了・・・グラフに集計する期間を設定します。
- 集計方法・・・未使用・借用のライセンスを集計に含める場合は、チェックボックスにチェックをいれます。
- 出力形式・・・出力するグラフの種類を選択します。
- 絞り込み条件・・・時間帯や曜日、ユーザーやPCなどの条件で絞り込みます。オプションで設定したグループでの絞り込みも可能です。

[更新] をクリックすると上記の設定がグラフに反映されます。

## ● 稼働率のグラフ

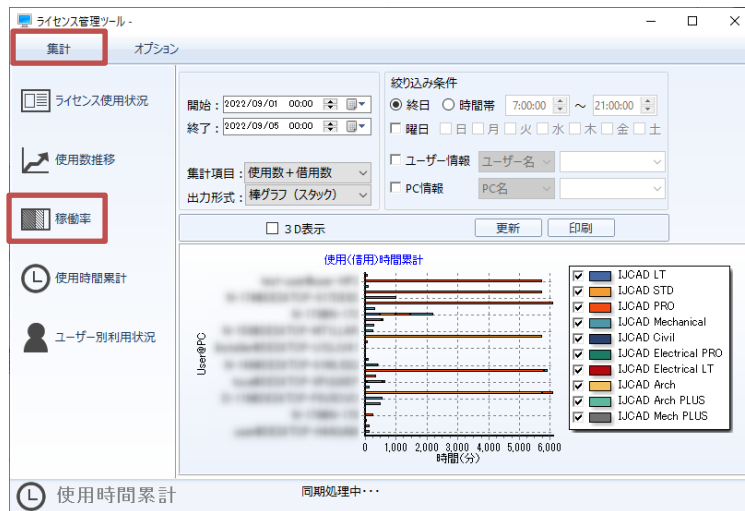
ユーザーごとの全体での稼働率をグラフで表示します。



- [3D 表示] にチェックを入れると、グラフが 3D で表示されます。
- [印刷] をクリックすると、現在表示しているグラフを印刷できます。

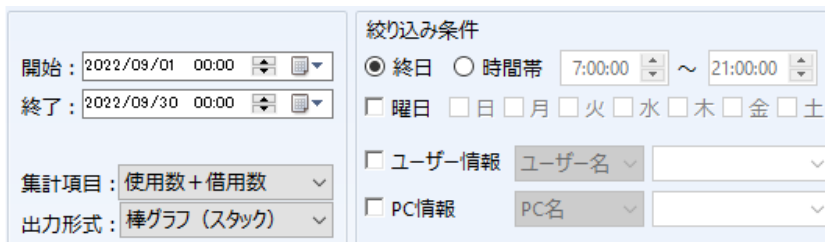
### 3-5. 使用時間累計について

指定した期間の使用累計時間をグラフ出力します。



#### ● 集計条件の設定

グラフに出力するデータを設定します。



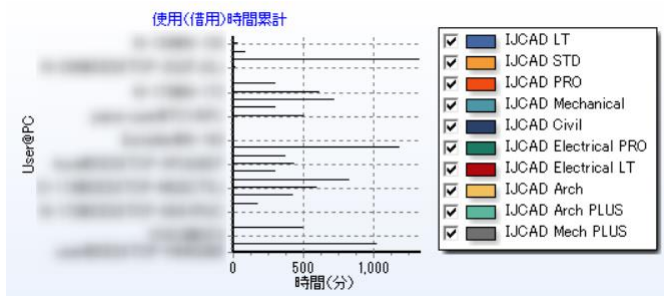
- 開始・終了・・・グラフに集計する期間を設定します。
- 集計項目・・・集計する項目を選択します。  
使用数：使用しているライセンスの数  
借用数：貸し出ししているライセンスの数
- 出力形式・・・出力するグラフの種類を選択します。
- 絞り込み条件・・・時間帯や曜日、ユーザーやPCなどの条件で絞り込みます。  
オプションで設定したグループでの絞り込みも可能です。

[更新] をクリックすると上記の設定がグラフに反映されます。



## ● 使用時間累計のグラフ

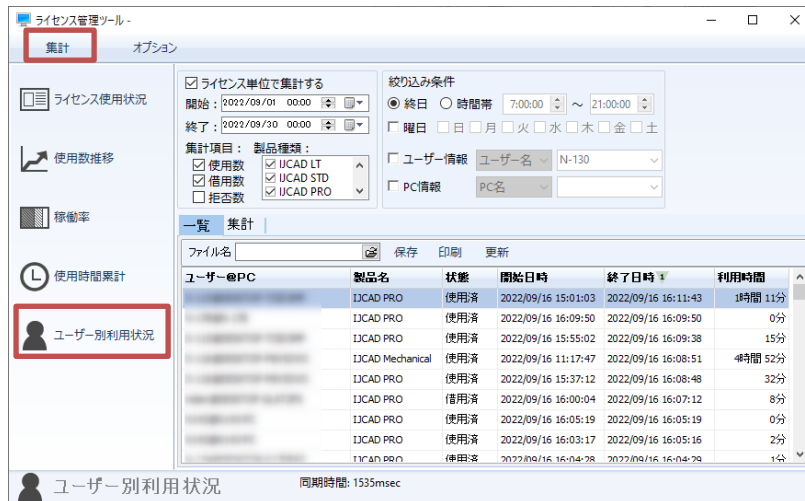
使用時間を累計したグラフを表示します。



- [3D 表示] にチェックを入れると、グラフが 3D で表示されます。
- [印刷] をクリックすると、現在表示しているグラフを印刷できます。
- 右上のチェックボックスでグラフに表示するライセンスの種類を選択できます。

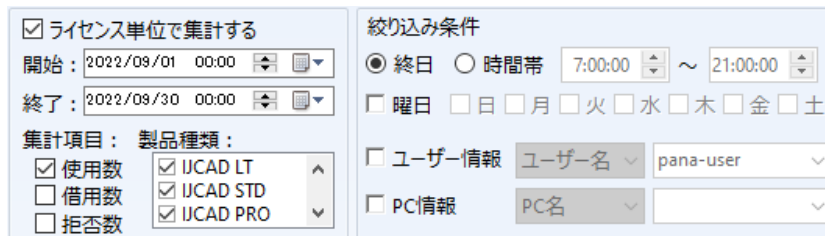
### 3-6. ユーザー別利用状況

指定した期間のユーザー別の利用状況を一覧表示することができます。  
また、利用時間を時間帯ごとに集計して表示することも可能です。



#### ● 集計条件の設定

一覧に表示するデータを設定します。



- 開始・終了・・・グラフに集計する期間を設定します。
- 集計項目・・・集計する項目を選択します。  
使用数：使用しているライセンスの数  
借用数：貸し出ししているライセンスの数  
拒否数：クライアントから接続しようとして拒否された回数
- 製品種類・・・集計する製品の種類を選択します。
- 絞り込み条件・・・時間帯や曜日、ユーザーやPCなどの条件で絞り込みます。  
オプションで設定したグループでの絞り込みも可能です。

[更新] をクリックすると上記の設定がグラフに反映されます。

## ● 利用状況一覧

ユーザーごと、PCごとの利用状況の一覧を表示します。

ユーザー@PC	製品名	状態	開始日時	終了日時	利用時間
	IJCAD PRO	使用済	2022/09/16 15:01:03	2022/09/16 16:11:43	1時間 11分
	IJCAD PRO	使用済	2022/09/16 16:09:50	2022/09/16 16:09:50	0分
	IJCAD PRO	使用済	2022/09/16 15:55:02	2022/09/16 16:09:38	15分
	IJCAD Mechanical	使用済	2022/09/16 11:17:47	2022/09/16 16:08:51	4時間 52分
	IJCAD PRO	使用済	2022/09/16 15:37:12	2022/09/16 16:08:48	32分
	IJCAD PRO	借用済	2022/09/16 16:00:04	2022/09/16 16:07:12	8分
	IJCAD PRO	使用済	2022/09/16 16:05:19	2022/09/16 16:05:19	0分
	IJCAD PRO	使用済	2022/09/16 16:03:17	2022/09/16 16:05:16	2分

- [印刷] をクリックすると、現在表示しているグラフを印刷できます。
- 項目名をクリックすることで、各項目の昇順・降順での並べ替えができます。

## ● 利用状況集計

利用状況を日時ごとに集計して表示します。

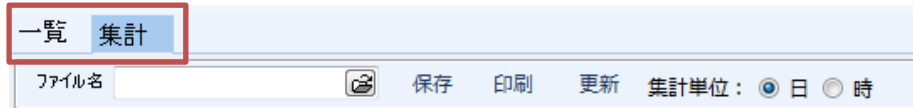
製品名	累計	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
IJCAD STD	38						38		
IJCAD PRO	158								158
IJCAD PRO	873					53	264	552	4
IJCAD PRO	207								207
IJCAD PRO	962				1	284	159	360	158


- 集計単位・・・集計単位を選択します。
- [印刷] をクリックすると、現在表示しているグラフを印刷できます。
- 項目名をクリックすることで、各項目の昇順・降順での並べ替えができます。

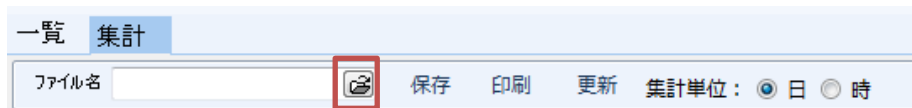
## ● データの書き出し

利用状況のデータを CSV ファイルや、エクセルファイルに書き出すことができます。

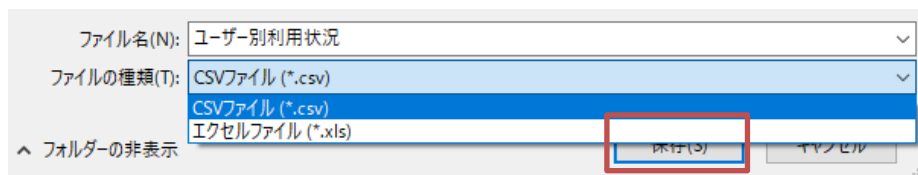
- ① 書き出しを行うデータのタブに移動します。（一覧タブか集計タブ）



- ③  のアイコンをクリックします。



- ④ [名前を付けて保存] のダイアログが表示されます。  
保存するフォルダを指定し、ファイル名を入力してください。  
保存するファイル形式は [CSV ファイル(.csv)] と  
[エクセルファイル(.xls)] のどちらかを選択できます。



保存の設定が完了したら、[保存] をクリックします。

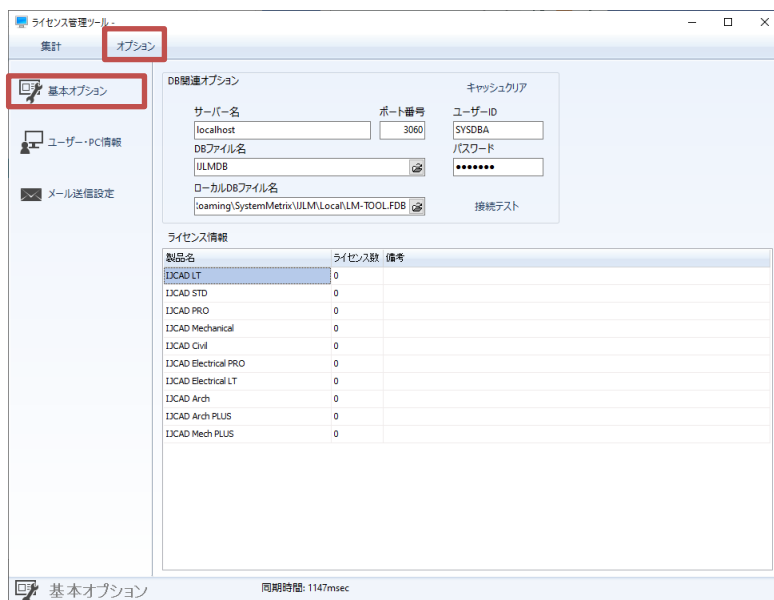
- ⑤ テキストボックスに保存先やファイル名が反映されます。  
[保存] を押すと、指定したフォルダにデータが書き出しされます。



## 3-7. オプションの設定

### ● 基本オプション

DB（データベース）関連オプション、ライセンス情報を設定します。



### ● DB 関連オプション

データベース関連のオプションを設定します。

サーバーの変更おこなった場合などに再設定が必要です。

詳しい設定方法についてはセットアップマニュアルをご参照ください。

### ● キャッシュクリア

ライセンス管理ツールはサーバー上にあるデータベースと全く同じコピーをクライアント側でも持っています。このクライアント側にあるデータベースがキャッシュです。

クライアントは1分間隔でサーバー側との差分を取り込んで同期をとっています。

データベースの設定に変更があった場合や、異常が発生してデータベースに差異が生じている場合には、キャッシュのクリアを行います。

### ● ライセンス情報

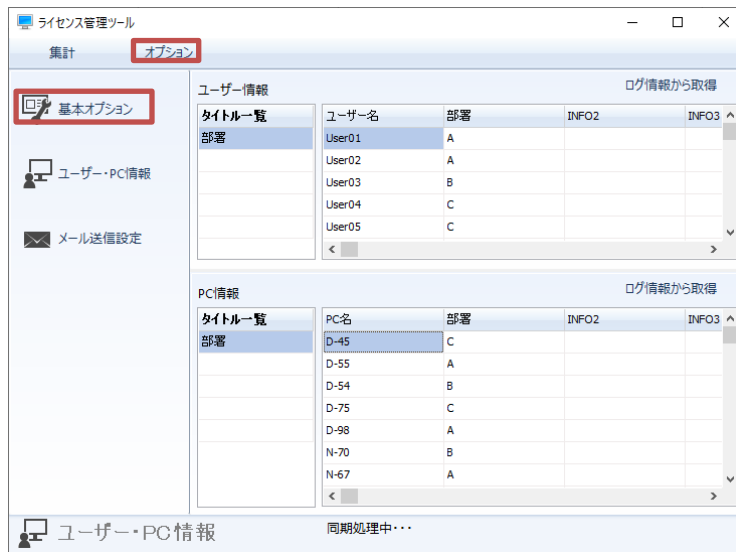
保持しているライセンスの数を設定します。

保持しているライセンス数に変更があった場合、再設定を行ってください。

備考は任意で指定が可能です。

## ● ユーザー・PC 情報

ユーザー又は PC ごとに 5 種類までの任意の情報を追加することができます。



### ● ログ情報から取得

ユーザー名または PC 名をログから取得して、リストに反映します。

### ● タイトル一覧

登録する情報のタイトルを入力します。

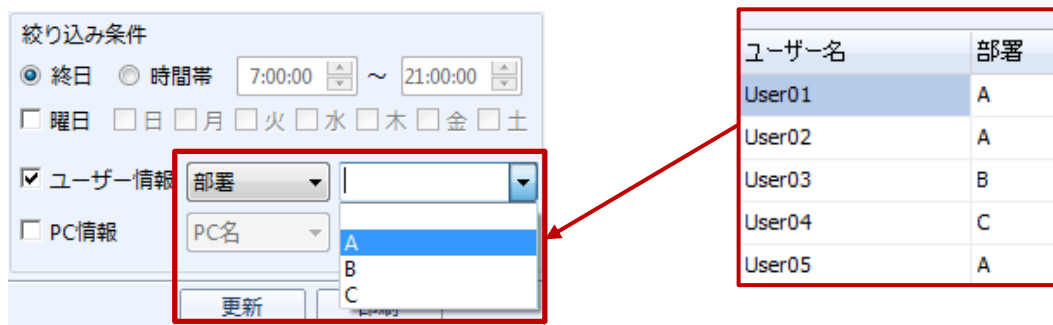
入力したタイトルは、右の表の [INFO1~5] の部分に置き換えられます。

### ● 情報の追加

リスト内のユーザー情報または PC 情報に対して、任意の情報を入力してグループ分けすることができます。

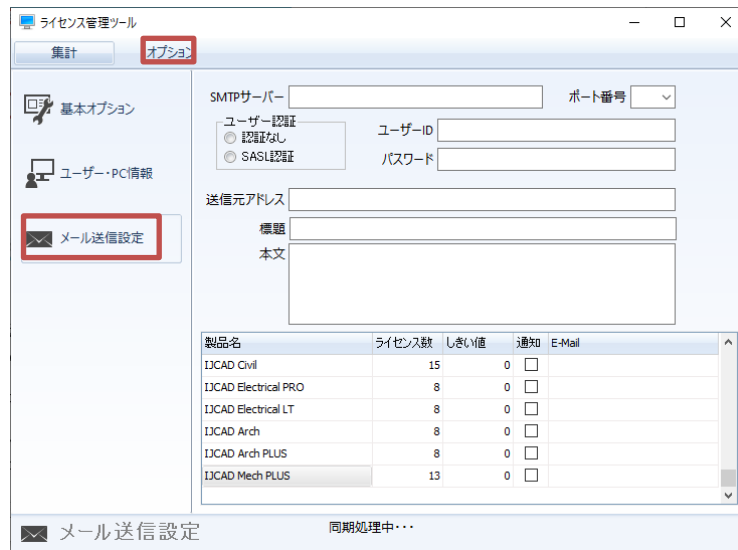
※ 情報を編集した後は、設定を反映させるために [基本オプション] の [キャッシュクリア] を行ってください。

設定した情報は、各集計の絞り込みに利用できます。



## ● メール送信設定

メール送信のための各種設定です。



- SMTP 認証は SASL に対応しています。（ポート番号 587）
  - 送信元メールアドレス・タイトル・メール本文を指定し、製品ごとに設定したしきい値を超えると設定したメールアドレスに警告メールを送信します。
  - 宛先は複数指定でき、製品ごとに ON/OFF が可能です。
  - メールのタイトルと本文に下記の単語を含めると、メール送信時にしきい値を越えた製品の情報に置き換えられます。
    - ・ **%PRODUCT%** ..... 製品名
    - ・ **%LICENSE%** ..... ライセンス数
    - ・ **%THRESHOLD%** ..... しきい値
- (例) 本文： %PRODUCT% の利用ライセンス数が  
%THRESHOLD% / %LICENSE% を超えました。

## 4. サポート

### 4-1. 制限事項

ライセンス管理プログラムには、以下の制限事項があります。

- LM-TOOLS によってライセンスサービスの [STOP] や [START] が行われた場合、サーバーの再起動があった場合などは、IJCAD が一旦終了してから再起動した扱いになりますので、経過時間等が本来の時間と違ったものとなります。
- IJCAD が意図せずして終了してしまった場合には、ライセンスの返却が補足できないため、使用しているライセンスの情報が現実の値と異なる場合があります。（補正処理によって調整されます）
- ライセンス管理ツールではライセンスの種類を PRO/STD/LT 等のグレードのみで判別し、2023/2024…などのバージョンを区別することができません。異なるバージョンのライセンスが同じライセンス管理プログラムにある場合、ライセンス管理ツールでライセンス数が残っていても、ライセンス不足で起動できない場合があります。
- 初回の同期時は、ライセンス管理プログラムのログデータの読み込みが行われます。ログの容量によっては、時間がかかる場合があります。



## 4-2. よくある質問

お客さまからお問い合わせいただく際によくあるご質問をまとめています。  
ご不明な点がございましたら、まず以下の項目をご確認ください。

### Q. ネットワークライセンスサーバーをアンインストールした場合、 使用履歴も消えますか？

- A. ライセンス管理ツールでは、ログファイルの情報をローカル PC のデータベースに取り込むため、取り込まれたログについてはローカルのデータベースを消さない限り表示することが出来ます。

### Q. 管理ツールを複数のパソコンで使用できますか？

- A. ライセンス管理ツールは、複数のパソコンにてご利用が可能です。

### Q. ログデータのバックアップはどうすればいいですか？

- A. 基本オプションに設定している [DB ファイル名] または [ローカル DB ファイル名] の DB ファイルをコピーして下さい。

### Q. ライセンスの利用状況を外部データに書き出すことはできますか？

- A. エクセルや CSV のデータとして書き出すことができます。  
詳しくは、P.17 の『[データの書き出し](#)』をご参照ください。

### Q. 部署ごとなど、まとまった単位での集計をおこなうことはできますか？

- A. ユーザーを部署などでグループ分けすることで、グループを絞り込んで集計することができます。  
詳しくは、P.19 の『[ユーザー・PC 情報](#)』をご参照ください。

### Q. 稼働数のズレを手動で修正する方法はありますか？

- A. 集計されている稼働数が、実際の稼働数と異なる場合、ライセンスの返却を手動で行うことができます。  
詳しくは、P.8 の『[使用状況の手動修正](#)』をご参照ください。